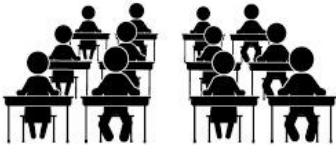


大学入学共通テスト(プレテスト) 実施しました



11月10日(土)に大学入試共通テストのプレテスト(試行調査)が実施されました。これは、2年後、現高校1年生の受験からセンター試験に変わって行われるもので、今までのセンター試験の問題とは異なった、知識だけでは正答にたどり着けないような新形式の問題が出題されました。

本校からも2年次生60名が参加し、国語と数学ⅠAの問題にトライしてきました。大学入試センターのホームページに問題・正解等が掲載されていますので、1年次生のみなさんはぜひ一度、解いてみて、感じてください。2年後にこのような問題を解けるようになるためには、どんな力が必要なのか？何をしなければいけないのか？何事も「備えあれば患いなし」です。2・3年次生のみなさんも、やってみる価値はあります。

さて、**12月**は**保護者懇談**があります。

3年次生は、この懇談で受験校を決定していくことになります。特に「私立大学」をどうするか？私立大学については、冬休み後すぐに願書受付が始まります。私立大学の受験の基本は、「合格確保校(滑り止め)」、「ボーダー校」、「目標校」という3つを考慮すること。また、私大受験の基本は、一般受験で一番募集人員が多い方式です。これを軸にして他方式も考えていくといいでしょう。



1. 2年次のみなさんは、後期中間考査や11月進研模試の結果をしっかり振り返り、保護者懇談での担任からのアドバイスを真摯に受け止めて、冬休みを有効に過ごしてほしいと思います。

<3年次生へ>

12/2 はいよいよ最後の模試です。本番さながらに全力を尽くしてください。終了後は、今まで通り見直しをしっかりやって下さい。現時点での「**伸びしろ**」は、ケアレスミスがあった部分です。見直しをしてそれに気づけば、得点に加算できます。まだまだ、『伸びしろ』はたくさん詰まっているはず。過去の模擬試験をもう一度解いてみると、以前は解けなかったが、現在は解けるようになっていたりすることがあります。まだできなければ、そこをもう一度やってできるようにする。それが『伸びしろ』です。ぜひ、これまでの模擬試験の問題をもう一度やってみてください。

センター試験まで『あと50日です』。『あと〇〇日しかないので諦める』と考えてしまうのか、『まだ〇〇日あるので最後まで粘ろう』と考えて取り組むのでは、当然結果が異なります。一日の中で、センター演習に取り組んでいる時間が長くなっていきますが、各教科の時間配分や解く順番など、自分にあった方法を身につけることも考えて取り組んでください。センター演習は、「**習うより慣れろ**」です。ちまたでは、クリスマスに正月と心も浮かれ気分、何かと慌ただしいこの時期ですが、しっかりと腰を据えて周りに惑わされることなく1日1分1秒を大切に過ごしてください。

「未来の自分は、頑張っている今の自分にきっと感謝する」

<1年次生&2年次生へ>

冬季休業中の過ごし方のポイントは、次の2つです。

- ① 学校の課題(宿題)は、できるだけ年内に終わらせるようにする。
- ② 苦手教科・科目や苦手分野の学習を集中的に行う。
模擬試験の結果から、自分が取り組むべき教科・科目や分野を考えてみよう。

裏面あり

12月の進路に関する行事

- 土曜補習：12/1(土), 8(土)
- 1年次 GTEC：12/1(土)
- 3年次 全統センタープレ模試：12/2(日) (公開会場)
- 3年次 受験スケジュール作成 完成：12/4(火)総合学習
- 3年次 冬季補習：12/14(金)~20(木), 15(土)16(日)、22(土)23(日) (詳細は別途)
- 2年次 小論文模試：12/11(火)総合学習

1年次生は、12/1にGTECを実施します。2年後の大学入試から英語の4技能「読む・聞く・書く・話す」のすべてが重視され、「英語外部検定」の活用が本格的に始まります。その対策として実施しますが、まずは自分の現在の英語力（スコア）を把握し、今後の検定試験に向けての参考にしてください。



<進研総合学力テストの活用法>

～2年次の判定について～

2年次、秋の進研総合学力テストは、5教科受験でした。

しかし、志望校の判定は次の教科をもとにA～Eのアルファベットで示されています。

国公立大学；英語・数学・国語 3教科

私立大学の文系学部；英語・国語 2教科

私立大学の理系学部；英語・数学 2教科

つまり、実際の受験科目と異なるので、判定のみを鵜呑みにすることは、避けるべきです。

現在の判定について、次のように考えるとよいでしょう。

A 滑り止め校と考えた方がよい。

なおBF（河合塾のボーダー）の大学であれば全員A判定です。

B 現時点での学力相応校？

→弱点分野を補強する対策をするとよい。

C 現時点での学力相応校？

→弱点科目を補強する対策をするとよい。

D 当面、目標とする大学？

→基礎教科（英数国）をさらに補強するとよい。

E 得意科目を意図的につくること。